経営者・経営幹部・管理職のための「数字力」強化セミナー2022

投資育成 九州支社開催 ~リアル受講限定~

- ◇日 時◇ 2022年11月16日(水)10:00~17:00 (昼食休憩12:30~13:30)
 ※参加者は電卓・自社の決算書(個別相談のため)をお持ちください。
- ◇場 所◇ 大阪中小企業投資育成㈱ 九州支社「年輪ルーム」 〔福岡市中央区天神2-14-13 天神三井ビル5階〕
- ◇定 員◇ 10名(リアル受講限定) ※Zoomによるオンライン受講は11月15日(火)に別途開催。 詳細は大阪投資育成のホームページをご覧ください。
- ◇参加費◇ 投資先企業 26,000円/人(テキスト・消費税込、昼食含まず) 一般企業 28,000円/人(テキスト・消費税込、昼食含まず)

経営幹部・管理職層に、**数字に弱すぎる**人が多いと、客観的な議論ができず、現状を見誤るケースが多々見られます。現状を見誤ると次の一手が打てず、そんな**残念な企業**を数多く見るにつけ、危機感を強く感じます。

単なる会計や簿記のセミナーでは、経営に活かせる「**数字力**」は身につきません。 講師は、投資育成ビジネススクール「**経営幹部養成講座**」の常任講師で、本セミナーでは、なぜ「**数字力**」が必要なのか、どこの「**数字**」をどのように見ればいいのかを詳しく解説し、経営者・経営幹部・管理職が身に付けておきたい「**数字力**」を、感覚的、体感的に、**強化する**ことを目指します。

☆講 師◇ 小笠原 士郎 氏

【御堂筋税理士法人&株式会社組織デザイン研究所 ファウンダー】



1952年大阪生まれ。大阪大学経済学部卒業後、㈱クボタ、会計事務 所勤務を経て、1991年独立開業。

その後、財務管理をバックボーンとした経営コンサルティングという独 自のスタイルを追求し、事業計画の推進、人材育成を 中心とした高 業績 企業づくりの指導を行う。

また、人材育成の秘訣である自社の会議を広く公開するなど、その生産性の高さと人材育成実績は、会計事務所業界では ベンチマークの対象となるなど定評がある。

◇申込方法◇ 参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。 大阪投資育成のホームページからもお申し込みいただけます。 開催1ヶ月前に請求書を発行いたします。

◇お問い合わせ先◇ 大阪中小企業投資育成株式会社 セミナー事務局(石田・三上・中島) 〒530-6128 大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル28階 TEL:06-6459-1700 FAX:06-6459-1703

【セミナーカリキュラム】 * 状況を見て変更する場合がありますので、予めご了承ください。

- 1. はじめに ~企業の課題は儲けてお金を残すこと
- 2. 超カンタン ビジュアル決算書分析法
 - ①決算書は、ビジュアルに見るとわかりやすい ~儲けてお金が残るプロセス
 - ②損益計算書は、儲けの構造図として見るとわかりやすい ~売上・粗利率・固定費で決まる
 - ③貸借対照表は、お金の構造図として見るとわかりやすい
 - ~設備・在庫・売掛金・資金が必要なお金、自分・仕入先・銀行がお金を出す人
 - ④経営の診断書で、決算書から見た会社の特長と課題がわかる
 - ⑤経営についての「ものさし」を持とう
- 3. 月次で業績を見て課題を知る秘訣
 - ①月次決算を見て評価するためには、ものさしが要る ~予算・前年実績のお話
 - ②月次決算を評価して課題をつかむための視点は3つある
 - ~利益のくるいを、増減販・粗利率変動・固定費増減に分解する
 - ③決算書に出てこない数字が大事 『経営のコックピット』の考え方
 - ~経営の活動と成果の数字の関係から業績を改善する方法
 - 4経営改善のプロが使う、目からうろこの衝撃の分析法を大公開
 - 月次決算→コックピット→顧客・製品分析→異常点・機会発見→対策→成功体験→習慣化教育

4. 数字に強くなろう!

- ①売上と粗利益を増やす分析の手順
- ②3つの視点をもつと数字に強くなる
- ③事を決める判断基準を持とう
- ~ABC分析と製品の時間当り限界利益
- ~利益方程式、PQ思考、生産性思考
 - ~受注問題、投資問題についての判断基準

FAX:06-6459-1703 (番号違いにご注意ください)

大阪投資育成のホームページからもお申し込みいただけます。

請求書は、開催1ヵ月前に発行いたします。参加費用は請求書到着後、記載の指定口座にお振込みください。 当該参加申込の情報は、講師機関と共有利用いたしますが、本セミナー以外の目的で利用することはありません。

「数字力」強化セミナー2022申込書(2022.11.16 九州支社開催)

【定員10名(リアル受講限定):定員になり次第、締切】

会社名	(カナ)	
所在地	₸	
受講者名	所属•役職名	TEL
		FAX
	(カナ)	e-mail
	氏名 [歳]	
連絡担当者(請求書送付先)	所属・役職名	TEL
		FAX
	(カナ)	e-mail
	氏名	